

岐阜県立多治見北高等学校同窓会 令和 5 年度第 1 回本部役員会 会議録

司会：大森副会長

1. 会長挨拶 加藤文雄会長（14 回生）

本日は尾関名誉会長、白石校長はじめ、多くのご参加ありがとうございます。本部役員選任では、実働部隊の委員長をお引き受けいただき、副会長も快諾いただき感謝しています。

前会長の伊藤名誉会長は、東日本大震災復興支援ツアーの企画・運営など、同窓会活動をぐいぐい引っ張ってこられました。この実績を引継ぐことはプレッシャーですが、240 人の新会員を迎えるなど 2 万人超の会員への会報「北辰」の発送事業により協力金や広告協賛を募って実施します。そして、協力金は 20,000 人超の会員のうち約 800 人と 4 %程度にとどまっており、会員みんなで同窓会活動を支える取組みをします。北辰の発行、秋の清掃活動と講演会、現役生徒への PT フォーラム、親睦ゴルフコンペを 4 本柱として活動していきますが、新たな事業の提案など協力よろしくお願いします。

2. 学校長挨拶及び学校報告 白石秀史学校長

コロナ過により生徒達にはたくさんの制約があって思い通りのことをさせてあげられず心苦しかったですが、令和 4 年度は北辰祭を対面形式で開催することができました。本年度は飯田道広 PTA 会長のもとバザー開催など拡充予定です。コロナに気を付けながら学校生活を満喫させてあげたいです。

今も文武両道を大切にしています。軟式野球部、陸上部、空手などインターハイ東海予選に出場など、どの部活でも生徒達は頑張っていますし、先生方も働き方改革のなか時間を工面して一生懸命に部活動を指導してくれています。

放送部は毎年全国大会出場の活躍です。現在の下校時間を知らせる放送の声の主である放送部 OG の西尾さんがこの 4 月に NHK 仙台支局のアナウンサーになったと、うれしい報告がありました。

進学実績では東大 1 名、京大 4 名、阪大 3 名など 144 人が国公立に進学しました。

ダイヤモンドオンラインから「日本を動かす名門高校人脈」の取材を 7 月に受けることになりました。県内では岐阜高に次いで 2 校目です。北高出身の署名人の情報をお寄せください。

3. 委員会議題

(1) 総務委員会 小林昌臣委員長(15 回生)

資料 3 ページを参照してください。

①本部役員の新規就任、委員会副委員長と委員の選任

副委員長就任：水野一正理事・総務副委員長（15 回生）

安藤正彦理事・財務副委員長（17 回生）

三宅信行理事・ゴルフ副委員長（18 回生）

松島祥久理事・事業副委員長（21 回生）

河合俊宏理事・情報副委員長（24 回生）

小原隆浩理事・広報副委員長（27 回生）

委員会委員就任：理事を各委員会委員に選任（名簿を参照してください）

本部役員退任：水野安造理事（12 回生）、水野和正理事（12 回生）

②学年幹事会

各学年の活動について、学年幹事をサポートします。

③同窓会史の記録事業

加藤会長から提案の新規事業として、歴代会長の小柴さん、若尾さん、尾関名誉会長など、同窓会発足当時の同窓会活動をヒアリングして記録として残していきます。

- (2) 財務委員会 春田宣康委員長(17 回生) 代理 安藤正彦副委員長 (17 回生)
会員の協力金の窮状を聞いています。協力金は 2 万人の会員一人ひとりの積み重ねが大切ですので、本部役員から会員への日頃の声掛けをよろしくお願いします。コロナ明けで同窓会活動が増えることを期待しています、その際には会費を少し多く、食費を少し安く設定するなど、少しの工夫で寄付金にご協力ください。
- (3) 事業委員会 飯田道広委員長(21 回生)
- ①秋の清掃活動と講演会
資料 4 ページを参照してください。
11 月 19 日(日)虎溪公園から永保寺まで清掃活動を行います。その後移動して東信学びの丘エールで講演会の実施計画中、講師を当たっているところです。
各学年 2 名以上でご参加ください。
- ②PTA との連携 飯田 PTA 会長より活動報告
PTA 会長が学校長より年上でやりにくいと思います(笑)が、13 年ぶりに 2 回目の会長を務めています。今年の北辰祭では PTA 主体でバザーに取り組み、焼きそばかき氷など生徒達に楽しんでもらう計画をしています。この 3 年間、コロナで PTA 活動がほとんどできず例年の PTA 活動を経験していない役員での平成 10 年代からのこの活動を再開します。
- ③修道院について 松島祥久多治見市観光協会会長 (21 回生)
観光協会は 6 市 1 町連携を大切に活動しています。令和 4 年に観光協会、華柳、たじみまちづくり株式会社の 3 社が合併して「たじみ DMO」となり、駅北立駐の収益を資金にしてまちづくり活動を展開しています。私達の使命は東美濃と中心市街地活性であり、最近では本町織部ストリートの 100 年超の長屋の再生を実施しました。
修道院の保存活動による観光事業にも取り組んでおり、関係構築から取り組んでいます。木造 3 階建て、築 94 年、現在は南山管理で教会として使用していて解体は考えていないようですが、動きがいろいろある状況です。虎溪山文化の森としてパイプオルガンの演奏会や茶会など再開を目指します。
実は永保寺は裏側から入っている現状で、本来は土岐川側が正面。土岐川から修道院、永保寺へとつなげていきます。
- ④東日本大震災復興支援講演会 (仮称)
大船渡市津波伝承館長 斎藤様、石巻大川小学校遺族会に多治見へ来訪いただいて講演会を計画してきましたが、コロナで実施できずにいます。来年秋に向けて再度準備を進めていきます。
- (4) 広報委員会 田中直樹委員長(19 回生)
- ①会報発行事業
資料 5、6 ページを参照してください。
DM を送って会報北辰への公告募集、広報委員会委員と取り組んでいきます。誌面では、会長挨拶、校長挨拶、各事業の報告や予定、令和 4 年度のゴルフ委員会の事業記事などを予定しており、これから委員会を開いて誌面づくりに取り掛かります。
同窓会をやられた学年ありましたら情報提供と記事作成にご協力ください。
- 同窓会実施・実施予定：12 回生、21 回生、14 回生、7 回生
- ②広告募集
DM で広告募集しますが、重ねて本部役員の皆様からお声掛けもお願いします。
- (5) ゴルフ委員会 岩田政憲委員長(14 回生)、三宅副委員長
資料 7 ページを参照してください。
今年は 23 回生の学年幹事が中心となり企画、10/9 に開催決定しました。6 月中に案内開

始、各学年幹事への FAX 送信、ホームページ掲載での周知など準備を進めます。このゴルフコンペは、例年 11 月初旬に愛岐カントリーで開催が通例になっていますが、会場や参加者との日程調整により多治見市内では陶器祭りなど大きな催事がある日となったことご容赦ください。

同窓会員への連絡は、各学年で登録ある方に FAX しているのが実情、情報が届かない会員も多くいるため、ホームページ掲載で広く参加を募ります。

ゴルフコンペは学年持ち回りで企画運営しています。これまではゴルフ好きの同窓会員でやってこられました。若い年代の登録がないので先細りを懸念しています。学年幹事への情報提供など検討していきます。

(6) 情報委員会 千賀研治委員長(23 回生)

情報委員会では主にホームページ「北辰.jp」の運営を行っています。実情はボランティアスタッフによるもので、各委員会や支部等からの掲載依頼に対応しています。

情報更新の頻度によりホームページ来訪者が増加します。各委員会等には活動のアナウンスや実績報告など、ホームページへの掲載を含めた事業展開をお願いします。今若東京支部会長は、岐阜県人会のホームページも担当していて、いろいろな催事を告知することで入会希望につながるとの実績もありますので、コンテンツの充実に力を入れていきましょう。

会報北辰の発行事業による同窓会員からの協力金が収入の大半であり、先々の課題と認識しています。会報北辰の掲載も検討していきます。

(7) 事務局 小玉淳事務局長(34 回生)

事務局では会員情報の維持管理、情報更新を委託業者のサポートと適切に行っています。

学校、事務局、ホームページ、名簿巻末の異動はがきなど、会員からの情報提供で名簿の最新化を常時行っています。また、各学年の同窓会開催時の会員情報の収集も有効な手段ですので、同窓会幹事への最新名簿情報の提供と、会員情報の調査結果の反映も行っています。

また、総会や役員会の準備、運営を行っています。各委員会と連携して資料作成し、本部役員に適切な情報提供に努めるとともに、ホームページへの掲載により会員への情報提供にも取り組んでいきます。

【各委員会への意見】

鈴木顧問

会員からの協力金が少なく同窓会活動を維持していけるのが将来が心配です。この課題に対して早期に取り組みを開始すべきです。

尾関名誉会長

北高同窓会は、1 回生が学校への寄付を募る実行委員会形式で活動が始まりました。関西支部は前原金一さん、東京支部は鈴木満さんが中心となって支部が立ち上がり、40 周年の時に正式に同窓会本部を立ち上げ、1 回生から会長選出して学校正門と校内歩道整備の 3500 万円規模の寄付事業をしました。

同窓会員の意識向上には会報発行が有効です。会員の融和も肝要で、ゴルフや講演会など親睦を深める事業も重要です。そしてなにより、地域社会との関わり、地域のリーダーとして責任を果たす気概をもって取り組んでほしいです。問題は活動資金がないこと、なければなにもできません。

鈴木満さんが創設した奨学金事業を担っています。高校時代に苦労された経験から心配なく学んでほしいと基金をつくられました。毎年 1 年生から 3 名を学校推薦し、月 2 万円 3 年分を支給しています。この奨学金事業は、個人的に運営しているため継続性が課題になっています。同窓会事業として続けられるよう検討してください。

4. 支部報告

(1) 東京支部 今若恒幸会長 (24 回生)

①6 月 10 日 (土) 理事会実施

②2023 年度 第 32 回総会・懇親会について

日時：2023 年 11 月 25 日 (土) 16:00 - 18:00

場所：女子栄養大学（松柏軒レストラン）
〒170-0003 東京都豊島区駒込3丁目24-3
講演：下垣典弘氏（22回生）Zoom 日本代表取締役会長
課題：32回生、42回生の在籍なし。本部からの情報期待
③会報第35号発行予定：記事絶賛募集中

（2）関西支部 水野尚之会長（13回生） 代理 前田平八郎（2回生）

資料8ページを参照してください。

2019年京都開催以降コロナで先送りなりましたが、6/4に開催することができました。30人の参加に止まりましたが、コロナ前の規模での開催を目指して活動していきます。卒業生からの次回総会の講師選定、役員改選などの幹事会開催を予定しています。

5. 令和5年度事業の実績と予定

3月21日 令和4度総会
6月4日 関西支部総会・懇親会
6月17日 第1回本部役員会
9月24日 第2回本部役員会
10月9日 北辰会ゴルフコンペ
10月18日 PTフォーラム 講師：ヤマハ(株) 中田卓也社長（17回生）
10月末予定 機関誌「北辰」発行
11月19日 講演会と清掃活動
11月25日 東京支部総会
3月 日未定 令和5年度総会



6. 寄付

8回生同窓会から110,597円ご寄付いただきました。

【寄稿】伊藤利道 8回生学年幹事

【これからどうする8回生】

コロナの収まり具合を見て、3年ぶりに8回生各クラスの幹事を集め、5/28多治見駅北の南国酒家にて学年全体の同窓会の在り方を検討しました。

平成14年に第1回同窓会を開催し、20年、24年、28年、そして32年に5回目の学年同窓会に向け準備をして、会場も予約を済ませた頃悔しくもコロナにて前途を閉ざされました。ここまで来たのに中止にせざるを得ないのかと、会場のホテルに中止を伝えた所、キャンセル料の請求があり、何度も話し合いをしました。

やっとキャンセル料も無しとなり、コロナの終息待ちをされていて、今回の打ち合わせです。待つこと3年、集まった幹事からは中止した時の思いもあり、インフルエンザ、そして5類になったとはいえコロナの影響の大きさに、幹事への負担の多大さを考えると、クラスを超えたところで集まりたい、会いたい、話したい。。。の思いを考えると、結果として

- ① 学年全体での企画はしない
- ② クラス毎での企画に任せ、オープン参加スタイルで対応していく
企画したクラスは他クラスの幹事にその連絡をして情報を広げる
参加者はオープンに友人を誘って参加できることとしていく
- ③ 各クラスの幹事を集める幹事会を年に1回くらい開催していく
情報の交換と現実化、そして交流を深める

今回の幹事会後の繰越金、110,587円については多治見北高校同窓会へ全額寄付します。

2023年5月28日 8回生同窓会